

## メラサキューム009

### 「メラサキューム009」の付属品 EXフィルターセット

#### 再使用禁止

##### 【警告】

1. オーバーフローや飛沫の吸引により汚染感染源となる可能性がある  
あるので、患者毎に交換すること。  
[主要文献1 汚染・感染防止]
2. 排液の性状により泡沫状のドレーンが発生するような場合、陽圧  
開放弁の閉鎖、固着に注意すること。  
[吸引の停止や吸引が不十分な場合、肺の虚脱、気胸、皮下気腫、  
呼吸抑制等を生ずるおそれがある]

##### 【禁忌・禁止】

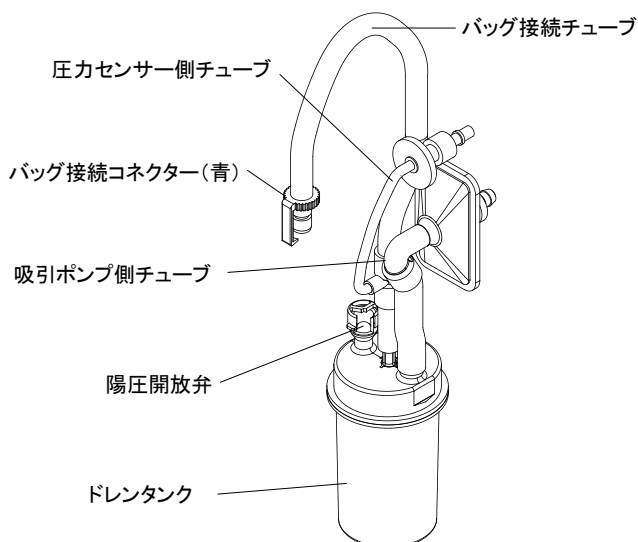
1. 再滅菌禁止、再使用禁止  
[汚染・感染防止及びフィルター類の詰まり防止]

##### 【形状・構造及び原理等】

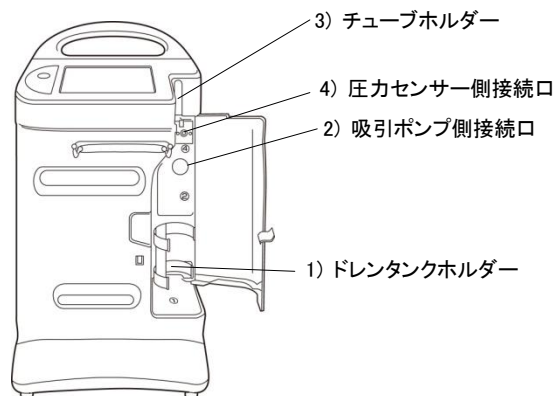
#### 1. 各部の名称

##### (1) 吸引回路

- \* 本吸引回路はメラサキューム MS-008EX(承認番号  
:22100BZX00715000)にも使用可能。



##### (2) 装置



#### 2. 安全機能

##### 陽圧開放弁

回路内が陽圧になったときに、圧力を外部に逃がす。

##### 【使用目的又は効果】

血液、体液、空気等の吸引に用いること。

##### 【使用方法等】

1. 使用前の準備
  - (1) ドレンタンクをドレンタンクホルダーにはめ込む。
  - (2) 吸引ポンプ側チューブを吸引ポンプ側接続口に接続する。
  - (3) バッグ接続チューブをチューブホルダーにはめ込む。
  - (4) プラセンサー側チューブをプラセンサー側接続口に接続する。
2. 吸引は、装置の添付文書を参照。
3. 終了は、装置の添付文書を参照。
4. 使用後の処置
  - (1) プラセンサー側チューブをプラセンサー側接続口から外す。
  - (2) バッグ接続チューブをチューブホルダーから外す。
  - (3) 吸引ポンプ側チューブを吸引ポンプ側接続口から外す。
  - (4) ドレンタンクをドレンタンクホルダーから外す。

##### 使用方法等に関連する使用上の注意

1. 接続は奥まで差し込むこと。[リーク防止のため]
2. 吸引回路は、装置に示された 1)~4)の番号順(形状・構造及び  
原理等 1.各部の名称(2)装置 参照)に接続すること。[リークや  
キンク防止のため]
3. 使用中、吸引回路内に排液や泡沫状のドレーンが侵入した場合  
は直ちに交換すること。

##### 【使用上の注意】

##### 重要な基本的注意

1. 他の医療機器と組合わせて使用する際は、安全確認を行って  
から使用すること。

##### 【保管方法及び有効期間等】

##### \* 保管の条件

- 周囲温度 : 5~35°C
- 相対湿度 : 20~80%RH (結露なきこと)
- 気圧 : 70~106kPa

##### 有効期間

包装に記載[自己認証(当社データ)による]

##### 使用期間

1週間[自己認証(当社データ)による]

##### 【主要文献及び文献請求先】

##### 主要文献

1. 医薬安発第1028006号 平成14年10月28日通知  
電気式処置用吸引器に係る自主点検について

##### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及び製造業者  
泉工医科工業株式会社  
埼玉県春日部市浜川戸2-11-1  
製造業者  
メラセンコー コーポレーション  
(MERASENKO CORPORATION)  
国名: フィリピン  
お問い合わせ先(文献請求先も同じ)  
泉工医科工業株式会社 商品企画  
TEL 03-3812-3254 FAX 03-3815-7011